

ここに来てもうすぐ3ヶ月が経とうとしています。本当に時間が過ぎるのが速いと感じる毎日です。

10月は風邪をひいてまともに授業に出られませんでした。しかしアメリカでは extra credit と言って課題やテスト以外で点数を取れる機会がたまにあります(授業によって違う)。そのおかげで、テストで少し低い点数を取ったとしてもA評価をもらえました。とてもいいシステムです。最近訪れたところと言えば、ロサンゼルスに行ってきました。サンタモニカに二泊三日滞在し、ビーチに行ったり美術館や博物館に行ったりととにかく盛りな日程でした。

他にも international home coming day という留学生が自国の文化を紹介するイベントがあり、今年は22カ国からの留学生が参加しました。私も現地の日本人学生とともに日本の紹介を行い、日本食や四季のイベントを説明しました。10月末はハロウィンの仮装イベントがあって、ジョーカーになりきりました。私の友達は Wednesday のコスプレやバービーのコスプレをしていました。11月に入ると一段と寒くなって、1日には雪が積もりました。オハイオ州では気温が日によって異なり、温かくなったり冷たくなったりとランダムな気候なので私の知り合いはみんな風邪をひいていました。アメリカでもコートや厚着の服は買えるのでスーツケースに余裕がなくても心配はありません。しかし個人的には日本で買ってくるのが一番かなと思います。アメリカの洋服はサイズにかかわらず袖がとても長い場合が多いです。あと価格も日本より高いです(GUでも日本のものよりも1.5倍から2倍高いしさらに円安)。

最近気づいたことは、日本は窮屈な国に思われがちですがいいところもあるということです。少子高齢化の深刻さ、上がらない給料、出る杭は打たれる同調圧力。日本には様々な問題がありますが、一概に短所であると言えないことをここにきて学びました。知っての通りアメリカでは銃の所有も合法です。最近ではマリファナの所有も合法になりました。近くの別の州では発砲事件が起こり、一般人が20人くらい亡くなりました。学校を離れるといつでも危険があります。(私の友達はロサンゼルスで午前3時くらいにナイトクラブから一人で帰ってきましたが。)

秩序を守るという点において日本は一流だと思います。日本のマニュアル通りの社会性も多少の融通の利かなさも大きな間違いに繋がらないストッパーになっているのかもしれないと感じます。という感じで異国にやって来ることで日本の良さもわかりました。特に食文化は最強です。

